

【はじめに】

本機能設定表は盤面でデータベース設定を行う場合に記入して大切に保管してください。また、DBTOOLを使用する場合は、DBTOOLで設定したデータを印刷して大切に保管してください。
リニューアルや基板交換時に設定した内容の確認が必要となります。
なお、本受信機を使用するにはデータベースの設定以外にジャンパーピンの設定も必要です。（TM10861「遮断スイッチ設定表／接点、ジャンパーピン構成図」を参照）

注意1：各項目の○付数字は盤面データーベース設定時のLCD表示の項目番号を示します。
注意2：本紙には盤面データベースのデフォルト設定を記入しております。記載されている○や番号を斜線などで取り消して、○で囲みなおしたり、新たに番号を記載してください。

1. システム設定

1-1. 特機能 最大回線設定※1

ON / OFF（標準）

注）個別スイッチ、SPF基板（一括起動入力、異常入力、スイッチ注意入力）を使用する場合はONに○を付けてください。
※1：特機能をONにするには最大回線設定が必要です。最大回線の設定はMOU-106基板交換要領書（TN52109）を参照してください。
なお、最大回線設定時にはデータが初期化されますのでご注意ください。

1-2. 地区音響逐次鳴動時間(TA) ⑪

2分 / 3分（標準） / 4分 / 5分 / 6分 / 7分 / 8分

1-3. 地区音響拡大警報時間(TC) ⑪

無 / 4分（標準） / 5分 / 6分 / 7分 / 8分 / 9分 / 10分

1-4. 発信機入力(A)による消火栓始動(H-HC)の連動 ⑧※1

連動あり（標準） / 連動なし（※2）

※1：「8.連動設定」→「消火栓連動設定」→「発信機(A)」
※2：消火栓バルブにより、消火栓始動(H-HC)の連動を行う場合は、「連動なし」に設定し、4項、5項で設定して下さい。

1-5. 非常放送連動(ベルカット)回路(EB±)断線・短絡監視設定 ⑩

終端器なし（標準） / 終端器あり（非常放送使用時）（※1）

※1：有りの場合、コネクタケーブルと非常放送終端器のセット品（別手配）が必要です。

1-6. スイッチ操作音 有り／無し設定 ⑫

有り（標準） / 無し

1-7. 相互電話回路設定

無し（標準） / 有り（※1）

※1：有りの場合、別途ジャンパー設定と4.「オプションスイッチ設定」が必要です。

1-8. メッセージ表示機設定 ⑨

接続台数	0	台（0～31を記入）
通信速度	9600bps（標準） / 1200bps	

1-9. HOST設定 ⑩

通信速度	38400bps（標準） / 19200bps / 9600bps
異常検出	無し（標準） / 有り

注）通常は使用しません。

1-10. 防排煙復帰回線設定 ⑪

自動設定（※1）	0	回線
自由設定		

注）防排煙復帰回線を使用する場合は、自動設定または自由設定に○を付けてください。
また、5項にて防排煙復帰付起動回線と防排煙復帰付復帰回線のペアを記入してください。
※1：自動設定の場合は回線数を記入してください。

1-11. 防排煙順次起動設定 ⑫

同時制御回線数	2	回線
応答故障時間		
起動	10 / 20 / 30（標準） / 40 / 50 / 60 秒	
復帰	1（標準） / 2 / 3 / 4 / 5 分	

注）5項で対象回線を選択してください。（本設定だけでは、設定内容は有効にはなりません）
対象回線設定：「16.防排煙順次起動」→「回線設定」

1-12. ガスもれ 非保持／保持設定 ⑫

非保持（標準） / 保持

2. オプションスイッチ設定（遮断・連動設定含む）

・いずれかに○
・遮断の場合は7項で遮断スイッチ番号の記入も必要

任意記載

・スイッチを押した時に連動させる場合のみ記載して下さい。（用途が「遮断」の場合は記入不要）
・F1～F205(移報出力)、D/DR6～D/DR140(防排煙出力（起動/復帰））、S1～S180（P型インターフェイス盤の外移報出力）などの連動先端子名を記載して下さい。

PM

OP SW 番号	用途 ⑦	スイッチ名称	連動先 ⑧ ※最大32点まで
OP1	遮断 / ロック	エレベータ遮断	遮断スイッチとして使う場合、本項での「連動先」の設定は不要です。 その場合、「地区別移報の遮断スイッチ番号」の設定が必要となるので「6.移報出力回線設定」で遮断スイッチ（OPSW番号など）を設定してください。
OP2	遮断 / ロック	機械警備遮断	
OP3	遮断 / ロック	排煙機停止	
OP1	遮断 / ロック		
OP2	遮断 / ロック		
OP3	遮断 / ロック		
OP4	遮断 / ロック		
OP5	遮断 / ロック		

3. ステータス回線設定（連動設定含む）

F1～F205(移報出力)、S1～S180（P型インターフェイス盤の外移報出力）などの連動先端子名を記載して下さい。

例

No.	受信機 ステータス名称	連動先 ② ※最大32点まで	出力要因
1	火災代表	F1, F2, F3, F4, F5	火災発生時に出力します。設備区分「火災」回線の発報時で連動用感知器の発報は含みません。
2	表示機音響	F3	地区窓表示機/部屋番号表示機の音響端子への移報用です。 表示機音響設定を有にした回線の入力時に出力します。（保守音響停止中は出力されません）
1	火災代表	F1, F2, F3, F4, F5	火災発生時に出力します。設備区分「火災」回線の発報時で連動用感知器の発報は含みません。
2	表示機音響		地区窓表示機/部屋番号表示機の音響端子への移報用です。 表示機音響設定を有にした回線の入力時に出力します。（保守音響停止中は出力されません）
3	火災確認信号		感知器第2報発報、発信機作動時に出力します。
4	連動用感知器代表		3種回線の感知器発報時に出力します。 設備区分「防排煙」「防排煙復帰付起動」回線の入力により連動感知器灯が点灯した場合に出力します。
5	防排煙応答代表		防排煙応答入力がある場合に出力します。
6	諸警報代表		諸警報設定の入力がある場合に出力します。
7	ガスもれ代表		ガスもれ発生時に出力します。
8	警報音代表		受信機の警報音が鳴動する要因発生時に出力します。(音響および地区音響停止中でも出力します。蓄積、電話呼出音、音響無し設定のもの、保守地区音響停止中音響は含みません)
9	異常代表		異常灯の点滅時に出力します。交流電源断(AC100Vが断した場合)は含みません。 平常時はa接側が閉じています。
10	スイッチ注意		スイッチ操作時に出力します。個別遮断中、一括遮断中に出力します。 (遮断設定のオプションSWも含む)(スイッチ注意灯の点滅時)
11	遮断中代表		個別遮断中、一括遮断中に出力します。(遮断設定のオプションSWも含む)
12	試験中代表		試験スイッチ操作中に出力します。
13	主電源断（停電）		AC100Vが断した場合(停電時)に出力されます。平常時はa接点が閉じています。
14	非常放送中		受信機の非常放送灯点灯中(EB±がON中)に出力します。
15	発信機代表		発信機応答灯制御時に出力します。
16	復旧出力		復旧スイッチ操作時や蓄積復旧時などの復旧処理中に1秒間出力します。
17	地区音響停止中		地区音響停止中に出力します。（非常放送入力中の地区音響自動停止は含まれません）
18	地区音響一斉鳴動		地区音響一斉鳴動時（火災第2報発報、発信機作動、一斉鳴動スイッチ押下、拡大警報タイムアップ時）に出力します。（地区音響一時停止中、保守地区音響停止中も出力します）
19	地区音響鳴動中		地区音響鳴動中に出力します。（地区音響一時停止中、保守地区音響停止中は停止します）

4. 入力回線設定（LX）、消火栓入力設定（HL/HV）（連動設定含む）

- ・階情報：任意記載
・保持/非保持：保持回線に○
・音響：鳴動しない回線に×
・音声：鳴動しない回線に×（音声のみ有りは不可）
・地区窓表示機音響：出力する回線に○
・メッセージ表示機：出力する回線に○
・消火栓始動：出力する回線に○（HL/HVは対象外）
- ・F1～F205(移報出力)、D/DR6～D/DR140(防排煙出力（起動/復帰））、S1～S180（P型インターフェイス盤の外移報出力）などの連動先端子名を記載して下さい。

例

L X 回線は諸警報に固定		任意記載		任意記載		任意記載		任意記載		任意記載		任意記載		任意記載		任意記載		任意記載		任意記載	
回線 番号	設備区分 ②	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ② ※最大32点まで	階 情報	保持/ 非保持 ②	音響 ②	音声 ②	地区窓 表示機 音響 ②	メッセ-ジ 表示機 ②	消火栓 始動 ②									
LX1	諸警報	消 火 ポ ン プ	故 障		F40					○											
LX2	諸警報	業 務 ガ ス 遮 断 弁	閉 鎖					×	×	×											
LX3	諸警報	消 火 栓 バ ル ブ	開 放		F41					○		○									○
LX1	諸警報																				
LX2	諸警報																				
LX3	諸警報																				
LX4	諸警報																				
LX5	諸警報																				
HL/ HV	消火栓入力																				

5. 入力回線設定（L/DA）（連動設定含む）

■設定内容詳細

【設備区分とは】
回線毎に設備区分「火災」「諸警報」「防排煙」「防排煙起動」「防排煙復帰」の設定を行い、各設備区分に応じた動作を行います。火災回線は「火災」「諸警報」、防排煙回線は「火災」「諸警報」「防排煙」「防排煙起動」「防排煙復帰」の設定が可能です。
なお、諸表示回線（LX）は「諸警報」、ガスもれ回線（GL）は「ガスもれ」、消火栓入力（HL/HV）は「消火栓入力」に固定されます。

【防排煙起動復帰ペアとは】
防排煙復帰付回線を使用する場合に、起動回線と復帰回線のペアを記入します。
防排煙復帰付回線の設定方法は以下の二通りがあります。
①自動設定（「1. システム設定」で復帰回線数の記入が必要です）
防排煙回線の末端側から順に防排煙復帰回線になります。また、防排煙復帰回線の直前の防排煙回線が、防排煙復帰回線と同じ数だけ防排煙起動回線になります。
②自由設定
防排煙起動回線と防排煙復帰回線のペア設定を自由に行えます。
<使用例>
・防排煙（D）：防火戸など復帰が無いタイプ：L/D/DAを使用
・防排煙起動（DD）：防火ダンパ、排煙口など復帰があるタイプで起動側の回線：D/DAを使用
・防排煙復帰（DR）：防火ダンパ、排煙口など、復帰があるタイプで復帰側の回線：DRとしてDを使用

【自動連動階とは】
地区音響、非常放送の自動連動設定を行う場合に設定します。
設定対象は火災回線のみです。
自動連動設定では、火災回線に設定された自動連動階情報をもとに、地区音響（出火階・直上階）、非常放送（階ごとに1出力）の連動設定を自動で行います。

■記入方法

【設備区分】
「火災」、「諸警報」、「防排煙」、「防排煙起動」、「防排煙復帰」からいずれかを記入

【防排煙起動復帰ペア】
起動回線、復帰回線にペア番号（1～）を記入

【種別名称、状態文字、オプションメッセージ】
任意記入
種別名称、状態文字、オプションメッセージは、DBT00Lでのみ入力が可能です。

【連動先】
・F1～F205(移報出力)、D6～D140(防排煙出力)、S1～S180（P型インターフェイス盤の外移報出力）などの連動先端子名を記入
・防排煙回線で、DA入力（端末応答入力）で連動する場合は連動先番号に○をつけてください。

【自動連動階】※設備区分が「火災」の回線のみ
自動連動設定を行う場合に記入
・地下階の場合：B1F～B5F
・地上階の場合：01F～20F
・その他：RF（屋上）、ST（階段）、EV（エレベータ）、ES（エスカレータ）

【階情報】
任意入力の階情報（メモ）を記入

【空き回線】
空き回線に○を記入

【蓄積解除】
蓄積解除回線に○を記入

【蓄積音響無】
蓄積音響無無回線に○を記入

【諸警報保持/非保持】※設備区分が「諸警報」の回線のみ
諸警報保持回線に○を記入

【終端設定】※設備区分が「火災/防排煙/防排煙(起動)」のみ
「10kΩ」「20kΩ」「CRE」のいずれかに○を記入

【音響・音声】※設備区分が「諸警報/防排煙/防排煙起動」のみ
・鳴動しない回線に×を記入
・音声のみ有りは不可

【地区窓表示機音響】
地区窓表示機音響出力する回線に○を記入
注）音響設定を「×」にしている回線は出力できません。

【一括起動について】
一括起動の対象回線を設定します。
注）「1.システム設定」で特機能をONに設定してください。
特対応用基板（SPF基板）が必要です。

つけてください。

例

(15回線型)

火災回線

防排煙回線

回線番号	設備区分②	防排煙起動復帰ペア⑪	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先⑩ ※最大32点まで	自動連動階⑩	階情報	空き回線⑥	蓄積解除⑫	蓄積音響無③	諸警報保持/非保持⑫	終端設定⑤	音響②		音声③		地区窓表示機音響②		メッセージ表示機②	消火栓始動②		順次起動⑬	一括起動⑬
														L	DA	L	DA	L	DA		L	DA		
1	火災		【例】泡消火放出の入力で、ベルを鳴動させる方法 ①諸警報（回線番号9）にて泡消火放出力 ②諸警報（回線番号9）入力で移報出力（F2）に連動 ③移報出力（F2）を火災（回線番号10）に入力し、RBKLリレーが作動してベル鳴動		地下1階	F6, F7	F26		B1F									○						
2	火災			1階	F6, F7, F8	F27		1F										○						
3	火災			2階 客室	F8, F9	F28		2F										○						
4	火災			3階 客室	F9	F29		3F										○						
5	火災 諸警報			他棟 火災		F30												○						
6	防排煙		防火戸シャッター	閉鎖	1階 管理室前	D6	F31	1F					10kΩ / 20kΩ / CRE					○						
7	防排煙		排煙口	開放	1階 共用部	D8	F32	1F										○						
8	防排煙 諸警報		排煙機	運転	3階 機械室		F33	3F										○						
9	防排煙 諸警報		泡消火	放出	地下1階 駐車場	F6, F7, F2	F34	B1F										○						
10	防排煙 火災		泡消火	放出代表	地区音響RBKLルー起動																			
11	防排煙 諸警報		消火栓バルブ	開放	バルブ開放代表		F35												○		○	○		
12	防排煙起動	14	防火ダンパ1階	閉鎖			F36												○					
13	防排煙起動	15	防火ダンパ2階	閉鎖			F37												○					
14	防排煙復帰	12	(NO. 12の復帰回線)																					
15	防排煙復帰	13	(NO. 13の復帰回線)																					

【例】防排煙復帰回線の自動設定で回線数を2回線とした場合
防排煙回線の末端から順に「防排煙復帰」が決まり、「防排煙起動」回線が自動で1対1で設定される。

ステータス連動（火災代表移報など）は、3項のステータス回線設定に記載してください。
なお、デフォルトでF1～F5に火災代表が設定されています。

地区窓表示機音響出力する回線に○を記入
注）音響設定を「×」にしている回線は出力できません。

【一括起動】※設備区分が「防排煙/防排煙起動」のみ
一括起動対象回線に○を記入
注）「1.システム設定」で特機能をONに設定してください。
特対応基板（SPF基板）が必要です。

L10に火災を入力する

表示機のInへ移報

DA入力（端末応答入力）で連動する場合は連動先番号に○を付けて下さい。

回線 番号	設備区分	防排煙 起動 復帰 ペア	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ※最大32点まで	自動 連動階	階 情報	空き 回線	蓄積 解除	蓄積 音響 無	諸警報 非保持	終端設定	音響		音声		地区窓表示機 音響		メッセ-ジ 表示機	消火栓始動		順次 起動	一括 起動
														L	DA	L	DA	L	DA		L	DA		
1													10kΩ / 20kΩ / CRE											
2																								
3																								
4																								
5																								
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								
16																								
17																								
18																								
19																								
20																								
21													10kΩ / 20kΩ / CRE											
22																								
23																								
24																								
25																								
26																								
27																								
28																								
29																								
30																								
31																								
32																								
33																								
34																								
35																								
36																								
37																								
38																								
39																								
40																								

回線 番号	設備区分	防排煙 起動 復帰 ペア	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ※最大32点まで	自動 連動階	階 情報	空き 回線	蓄積 解除	蓄積 音響 無	諸警報 非保持	終端設定	音響		音声		地区窓表示機 音響		メッセ-ジ 表示機	消火栓始動		順次 起動	一括 起動
														L	DA	L	DA	L	DA		L	DA		
41													10kΩ / 20kΩ / CRE											
42																								
43																								
44																								
45																								
46																								
47																								
48																								
49																								
50																								
51																								
52																								
53																								
54																								
55																								
56																								
57																								
58																								
59																								
60																								
61													10kΩ / 20kΩ / CRE											
62																								
63																								
64																								
65																								
66																								
67																								
68																								
69																								
70																								
71																								
72																								
73																								
74																								
75																								
76																								
77																								
78																								
79																								
80																								

回線 番号	設備区分	防排煙 起動 復帰 ペア	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ※最大32点まで	自動 連動階	階 情報	空き 回線	蓄積 解除	蓄積 音響 無	諸警報 非保持	終端設定	音響		音声		地区窓表示機 音響		メッセ-ジ 表示機	消火栓始動		順次 起動	一括 起動
														L	DA	L	DA	L	DA		L	DA		
81													10kΩ / 20kΩ / CRE											
82																								
83																								
84																								
85																								
86																								
87																								
88																								
89																								
90																								
91																								
92																								
93																								
94																								
95																								
96																								
97																								
98																								
99																								
100																								
101													10kΩ / 20kΩ / CRE											
102																								
103																								
104																								
105																								
106																								
107																								
108																								
109																								
110																								
111																								
112																								
113																								
114																								
115																								
116																								
117																								
118																								
119																								
120																								

回線 番号	設備区分	防排煙 起動 復帰 ペア	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ※最大32点まで	自動 連動階	階 情報	空き 回線	蓄積 解除	蓄積 音響 無	諸警報 非保持	終端設定	音響		音声		地区窓表示機 音響		メッセ-ジ 表示機	消火栓始動		順次 起動	一括 起動
														L	DA	L	DA	L	DA		L	DA		
121													10kΩ / 20kΩ / CRE											
122																								
123																								
124																								
125																								
126																								
127																								
128																								
129																								
130																								
131																								
132																								
133																								
134																								
135																								
136																								
137																								
138																								
139																								
140																								

7. ガスもれ入力回線設定（GL）（連動設定含む）

F1～F205(移報出力)、S1～S180（P型インターフェイス盤の外移報出力）などから
連動先端子名を記載して下さい

- ・階情報：任意記載
- ・空き回線：空き回線に○
- ・地区窓表示機音響：出力する回線に○
- ・メッセージ表示機：出力する回線に○

例

任意記載											
回線番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先② ※最大32点まで	階情報	空き回線②	遅延解除②	遅延音響無②	地区窓表示機音響②	メッセージ表示機②
1	ガスもれ			1 階 給湯室	F41	1F		○		○	
2	ガスもれ			2 階 給湯室	F42	2F				○	
1	ガスもれ										
2	ガスもれ										
3	ガスもれ										
4	ガスもれ										
5	ガスもれ										
6	ガスもれ										
7	ガスもれ										
8	ガスもれ										
9	ガスもれ										
10	ガスもれ										
11	ガスもれ										
12	ガスもれ										
13	ガスもれ										
14	ガスもれ										
15	ガスもれ										
16	ガスもれ										
17	ガスもれ										
18	ガスもれ										
19	ガスもれ										
20	ガスもれ										
21	ガスもれ										
22	ガスもれ										
23	ガスもれ										
24	ガスもれ										
25	ガスもれ										
26	ガスもれ										
27	ガスもれ										
28	ガスもれ										
29	ガスもれ										
30	ガスもれ										
31	ガスもれ										
32	ガスもれ										
33	ガスもれ										
34	ガスもれ										
35	ガスもれ										
36	ガスもれ										
37	ガスもれ										
38	ガスもれ										
39	ガスもれ										
40	ガスもれ										

8. 移報出力回線設定 (F)

・「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5 または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。
・地区音響の場合（F 6～F 2 5）は、ジャンパー設定により「館内の音を止める」スイッチ（地区音響停止が有効になるので記入不要。

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

例

基板	端子 名称	コモン	任意記載 移報先	遮断スイッチ 番号、名称を記入	任意記載 オプションメッセージ	階 情報	任意記載 連動要因 ⑧
PSU	BKF	BKC	地区音響	遮断スイッチ 番号 10			注意！！ ・ R O U 基板は、連動設定を行った回線番号の基板枚数まで基板の伝送異常を監視します。 （基板枚数の設定は不要です。）
	F1	F1C	エレベータ	OP 1	エレベータ遮断	火災代表	
	F2	F2C	機械警備	P 2	機械警備遮断	火災代表	
	F3	F3C	表示機音響	OP 3 4	表示機遮断		
	F4	F4C	空調機	OP 4 3	空調機遮断	火災代表	
	F5	F5C	中央監視	OP 5	中央監視遮断	異常代表	火災代表-異常代表
	F6	FNC 1	地区音響	OP	館内のベル音を止める	地下 1 階	B 1 F L1, L2
	F7		地区音響	OP	館内のベル音を止める	1 階 客室	1 F L1, L2, L3
	F8		地区音響	OP	館内のベル音を止める	2 階 客室	2 F L3, L4
	F9		地区音響	OP	館内のベル音を止める	3 階 客室	3 F L4, L5
	F10		地区音響	OP	館内のベル音を止める	4 階 客室	4 F L5, L6
	F11	FNC 2	地区音響	OP	館内のベル音を止める	5 階 客室	5 F L6, L7
	F12		地区音響	OP	館内のベル音を止める	6 階 客室	6 F L7, L8
	F13		地区音響	OP	館内のベル音を止める	階段	S T L9
	F14		地区音響		る		
	F15		地区音響		る		
	F16	FNC 3	表示機		火災 地下 1 階	B 1 F	L1
	F17		表示機		火災 1 階 客室	1 F	L2
	F18		表示機	OP 4	表示機遮断	火災 2 階 客室	2 F L3
	F19		表示機	OP 4	表示機遮断	火災 3 階 客室	3 F L4
	F20		表示機	OP 4	表示機遮断	火災 4 階 客室	4 F L5
	F21	FNC 4	表示機	OP 4	表示機遮断	火災 5 階 客室	5 F L6
	F22		表示機	OP 4	表示機遮断	火災 階段	S T L7
	F23		表示機	OP 4	表示機遮断	シャッター 1 階 管理室	DA11
	F24		表示機	OP 4	表示機遮断	防火戸 2 階 共用部	DA12
	F25		表示機	OP 4	表示機遮断	泡消火放出	L10

一斉鳴動端子のため固定

F 6～F 2 5 は地区音響（有電圧）として使えます。（F 1～F 5、F 2 6 以降は無電圧限定）
区分鳴動する場合、F 接点の地区別移報を「地区音響（任意記入）」とし、別途ジャンパー設定（JPA1～n、JPF 1～n）が必要。
地区音響として使う場合は F 6～使用できますが、使用する場合は前詰めで使って下さい。
F 6～F 1 0 が無電圧 a 接点で F 1 1～F 1 5 を地区音響（有電圧）のような使い方はできません。

・「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。
・地区音響の場合（F 6～F 2 5）は、ジャンパー設定により「館内の音を止める」スイッチ（地区音響停止が有効になるので記入不要。

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

基板	端子 名称	コモン	移報先	遮断スイッチ	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階 情報	連動要因 ②
				遮断スイッチ 番号②				
P S U	BKF	BKC	地 区 音 響		館 内 の 音 を 止 め る			
	F1	F1C		OP 1				火災代表
	F2	F2C		OP 2				火災代表
	F3	F3C		OP 3				火災代表
	F4	F4C		OP 4				火災代表
	F5	F5C		OP 5				火災代表
	F6	FNC 1		OP				
	F7			OP				
	F8			OP				
	F9			OP				
	F10			OP				
	F11	FNC 2		OP				
	F12			OP				
	F13			OP				
	F14			OP				
	F15			OP				
	F16	FNC 3		OP				
	F17			OP				
	F18			OP				
	F19			OP				
	F20			OP				
	F21	FNC 4		OP				
	F22			OP				
	F23			OP				
	F24			OP				
	F25			OP				
R O U 1 枚 目	F26	FNC 5		OP				
	F27			OP				
	F28			OP				
	F29			OP				
	F30			OP				
	F31	FNC 6		OP				
	F32			OP				
	F33			OP				
	F34			OP				
	F35			OP				
	F36	FNC 7		OP				
	F37			OP				
	F38			OP				
	F39			OP				
	F40			OP				
	F41	FNC 8		OP				
	F42			OP				
	F43			OP				
	F44			OP				
	F45			OP				

- ・「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5 または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。
- ・地区音響の場合（F 6～F 2 5）は、ジャンパー設定により「館内の音を止める」スイッチ（地区音響停止が

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

基板			任意記載		任意記載		任意記載		任意記載		
端子名称	コモン	移報先	遮断スイッチ番号	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階情報	連動要因 ㊟				
R O U 2 枚 目	F46	FNC 9	OP								
	F47		OP								
	F48		OP								
	F49		OP								
	F50		OP								
	F51	FNC 10	OP								
	F52		OP								
	F53		OP								
	F54		OP								
	F55		OP								
	F56	FNC 11	OP								
	F57		OP								
	F58		OP								
	F59		OP								
	F60		OP								
	F61	FNC 12	OP								
F62	OP										
F63	OP										
F64	OP										
F65	OP										
R O U 3 枚 目	F66	FNC 13	OP								
	F67		OP								
	F68		OP								
	F69		OP								
	F70		OP								
	F71	FNC 14	OP								
	F72		OP								
	F73		OP								
	F74		OP								
	F75		OP								
	F76	FNC 15	OP								
	F77		OP								
	F78		OP								
	F79		OP								
	F80		OP								
	F81	FNC 16	OP								
F82	OP										
F83	OP										
F84	OP										
F85	OP										

			任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載		
基板	端子名称	コモン	移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階情報	連動要因 ㊟	
R O U 4 枚目	F86	FNC 17		遮断スイッチ 番号㊟				
	F87							
	F88							
	F89							
	F90							
	F91	FNC 18						
	F92							
	F93							
	F94							
	F95							
	F96	FNC 19						
	F97							
	F98							
	F99							
	F100							
	F101	FNC 20						
	F102							
	F103							
	F104							
	F105							
R O U 5 枚目	F106	FNC 21						
	F107							
	F108							
	F109							
	F110							
	F111	FNC 22						
	F112							
	F113							
	F114							
	F115							
	F116	FNC 23						
	F117							
	F118							
	F119							
	F120							
	F121	FNC 24						
	F122							
	F123							
	F124							
	F125							

・「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5 または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。
・地区音響の場合（F 6～F 2 5）は、ジャンパー設定により「館内の音を止める」スイッチ（地区音響停止が有効になるので記入不要）

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

- ・「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5 または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。
- ・地区音響の場合（F 6～F 25）は、ジャンパー設定により「館内の音を止める」スイッチ（地区音響停止が可能な場合）を設定する。

L1~L140 (火災入力)、DA6~DA140 (防排煙応答入力)、GL1~40 (ガスもれ入力)、LX1~LX5 (諸表示入力)、HL/HV (消火栓入力)、OP1~OP5 (オプションスイッチ入力)、ステータス運動要因から運動要因名を記載してください。

			任意記載		遮断スイッチ番号、名称を記入		任意記載		任意記載		OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。	
基板	端子 名称	コモン	移報先	遮断スイッチ 番号⑩	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階 情報	連動要因 ⑩				
R O U 6 枚 目	F126	FNC 25		OP								
	F127			OP								
	F128			OP								
	F129			OP								
	F130			OP								
	F131	FNC 26		OP								
	F132			OP								
	F133			OP								
	F134			OP								
	F135			OP								
	F136	FNC 27		OP								
	F137			OP								
	F138			OP								
	F139			OP								
	F140			OP								
	F141	FNC 28		OP								
F142			OP									
F143			OP									
F144			OP									
F145			OP									
R O U 7 枚 目	F146	FNC 29		OP								
	F147			OP								
	F148			OP								
	F149			OP								
	F150			OP								
	F151	FNC 30		OP								
	F152			OP								
	F153			OP								
	F154			OP								
	F155			OP								
	F156	FNC 31		OP								
	F157			OP								
	F158			OP								
	F159			OP								
	F160			OP								
	F161	FNC 32		OP								
F162			OP									
F163			OP									
F164			OP									
F165			OP									

</

・「遮断」スイッチを設定する場合、OP1～5または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。
・地区音響の場合（F6～F25）は、ジャンパー設定により「館内の音を止める」スイッチ（地区音響停止が有効になるので記入不要。

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

9. 移報出力回線設定（S）

「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。

任意記載

遮断スイッチ番号、名称を記入

任意記載

任意記載

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

基板	端子名称	コモン	移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階情報	連動要因 ㊟
SOU 1枚目	S1	SNC 1	表示機	遮断スイッチ番号㊟ OP	地下1階 駐車場	B 1 F	L1
	S2		表示機	OP	1階 管理室 共用部	1 F	L2
	S3		表示機	S 1～は地区音響（有電圧）として使用できません。（無電圧限定） 非常放送などで使用する場合、コモンのジャンパー設定はJ P S 1～3を設定して下さい。	1 0 1 ～ 1 0 8	1 F	L3
	S4		表示機		2 0 1 ～ 2 0 8	2 F	L4
	S5		表示機		OP	階段	K 0 1
	S6	SNC 2	非常放送	OP 非 非常放送	地下1階	B 1 F	L1
	S7		非常放送	OP 非 非常放送	1階	1 F	L2, L3
	S8		非常放送	OP 非 非常放送	2階 客室	2 F	L4, L5
	S9		非常放送	OP 非 非常放送	3階 客室	3 F	L6, L7
	S10		非常放送	OP 非 非常放送	階段	K 0 1	L8

注意！！

・SOU基板は、連動設定を行った回線番号の基板枚数まで基板の伝送異常を監視します。
（基板枚数の設定は不要です。）

「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。

任意記載

遮断スイッチ番号、名称を記入

任意記載

任意記載

基板	端子名称	コモン	移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階情報	連動要因 ㊟
SOU 1枚目	S1	SNC 1		遮断スイッチ番号㊟ OP			
	S2			OP			
	S3			OP			
	S4			OP			
	S5			OP			
	S6	SNC 2		OP			
	S7			OP			
	S8			OP			
	S9			OP			
	S10			OP			
	S11	SNC 3		OP			
	S12			OP			
	S13			OP			
	S14			OP			
	S15			OP			
	S16	SNC 4		OP			
	S17			OP			
	S18			OP			
	S19			OP			
	S20			OP			

「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス運動要因から運動要因名を記載してください。

基板		端子 名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載	階 情報	運動要因 ㊟
				移報先	遮断スイッチ 番号 ㊟				
S O U 2 枚 目		S21	SNC 5		OP				
		S22			OP				
		S23			OP				
		S24			OP				
		S25			OP				
		S26	SNC 6		OP				
		S27			OP				
		S28			OP				
		S29			OP				
		S30			OP				
		S31	SNC 7		OP				
		S32			OP				
		S33			OP				
		S34			OP				
		S35			OP				
		S36	SNC 8		OP				
	S37			OP					
	S38			OP					
	S39			OP					
	S40			OP					
S O U 3 枚 目		S41	SNC 9		OP				
		S42			OP				
		S43			OP				
		S44			OP				
		S45			OP				
		S46	SNC 10		OP				
		S47			OP				
		S48			OP				
		S49			OP				
		S50			OP				
		S51	SNC 11		OP				
		S52			OP				
		S53			OP				
		S54			OP				
		S55			OP				
		S56	SNC 12		OP				
	S57			OP					
	S58			OP					
	S59			OP					
	S60			OP					

「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5 または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。

任意記載

遮断スイッチ番号、名称を記入

任意記載

任意記載

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

基板	端子 名称	コモン	移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階 情報	連動要因 ㊟
S O U 4 枚 目	S61	SNC 13		OP			
	S62			OP			
	S63			OP			
	S64			OP			
	S65			OP			
	S66	SNC 14		OP			
	S67			OP			
	S68			OP			
	S69			OP			
	S70		OP				
	S71	SNC 15		OP			
	S72			OP			
	S73			OP			
	S74			OP			
	S75			OP			
	S76	SNC 16		OP			
S77			OP				
S78			OP				
S79			OP				
S80			OP				
S O U 5 枚 目	S81	SNC 17		OP			
	S82			OP			
	S83			OP			
	S84			OP			
	S85			OP			
	S86	SNC 18		OP			
	S87			OP			
	S88			OP			
	S89			OP			
	S90			OP			
	S91	SNC 19		OP			
	S92			OP			
	S93			OP			
	S94			OP			
	S95			OP			
	S96	SNC 20		OP			
S97			OP				
S98			OP				
S99			OP				
S100			OP				

「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5 または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。

任意記載

遮断スイッチ番号、名称を記入

任意記載

任意記載

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

基板	端子 名称	コモン	移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階 情報	連動要因 ㊟
S O U 6 枚 目	S101	SNC 21		遮断スイッチ 番号㊟ OP			
	S102		OP				
	S103		OP				
	S104		OP				
	S105		OP				
	S106	SNC 22		OP			
	S107		OP				
	S108		OP				
	S109		OP				
	S110		OP				
	S111	SNC 23		OP			
	S112		OP				
	S113		OP				
	S114		OP				
	S115		OP				
	S116	SNC 24		OP			
S117	OP						
S118	OP						
S119	OP						
S120	OP						
S O U 7 枚 目	S121	SNC 25		OP			
	S122		OP				
	S123		OP				
	S124		OP				
	S125		OP				
	S126	SNC 26		OP			
	S127		OP				
	S128		OP				
	S129		OP				
	S130		OP				
	S131	SNC 27		OP			
	S132		OP				
	S133		OP				
	S134		OP				
	S135		OP				
	S136	SNC 28		OP			
	S137		OP				
	S138		OP				
S139	OP						
S140	OP						

「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5または「火」（火災代表）、「非」（非常放送）、「消」（消火栓）、「防」（防排煙代表）を記入する。

任意記載

遮断スイッチ番号、名称を記入

任意記載

任意記載

L1～L140（火災入力）、DA6～DA140（防排煙応答入力）、GL1～40（ガスもれ入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、HL/HV（消火栓入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載してください。

基板	端子 名称	コモン	移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階 情報	連動要因 ㊟
S O U 8 枚 目	S141	SNC 29		遮断スイッチ 番号㊟ OP			
	S142		OP				
	S143		OP				
	S144		OP				
	S145		OP				
	S146	SNC 30		OP			
	S147		OP				
	S148		OP				
	S149		OP				
	S150		OP				
	S151	SNC 31		OP			
	S152		OP				
	S153		OP				
	S154		OP				
	S155		OP				
	S156	SNC 32		OP			
S157	OP						
S158	OP						
S159	OP						
S160	OP						
S O U 9 枚 目	S161	SNC 33		OP			
	S162		OP				
	S163		OP				
	S164		OP				
	S165		OP				
	S166	SNC 34		OP			
	S167		OP				
	S168		OP				
	S169		OP				
	S170		OP				
	S171	SNC 35		OP			
	S172		OP				
	S173		OP				
	S174		OP				
	S175		OP				
	S176	SNC 36		OP			
	S177		OP				
	S178		OP				
S179	OP						
S180	OP						

10. AND連動設定



任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
1	DA21	防排煙	特選排煙口	開放		1F	D30(排煙機)
	DA22	防排煙	特選給気口	開放		1F	
2	L1	火災			火災(煙)		F1(ハロン制御盤)
	L2	火災			火災(熱)		
3	L3	火災			1棟火災(ステータス発信機)		F2(消火ポンプ)
	L4	火災			2棟火災(ステータス発信機)		

【連動要因について】

以下の連動要因から設定可能です。

- ・火災 (L)
- ・ガスもれ (GL)
- ・諸警報 (LX,L,DA)
- ・防排煙 (L/DA)
- ・消火栓入力 (HL/HV)
- ・ステータス連動要因

【連動先について】

以下の連動先から設定可能です。

- ・移報 (F)
- ・外移報 (S)
- ・防排煙 (D)

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	運動先 ※最大32点まで
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	運動先 ※最大32点まで
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							

任意記載
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							